



越谷市立東中学校だより 第6号

電話 048-962-2366 公式HP http://school.city.koshigaya.saitama.jp/higashi_j/index.html

「グッドルーザー」

校長 松村 哲延

「いつまで続く、この暑さ」9月に入ってもなお、30度を超える気温が続く日々とうんざりしていた先月でした。皆さん、体調を崩されたりはしていませんか？そんな「超残暑」の中、本校では3年生の修学旅行が行われ、京都・奈良方面への2泊3日の旅に出かけてきました。体調不良で本当に残念ながら途中離団を余儀なくされた子どもも数名出てしまいました。お迎えにおいて下さった保護者の方と一緒に帰途に就く子どもたちを見送っていて切なくなりました。が、それ以外は大きな事故やけがもなく、天気にも恵まれて、何よりも3年生の子どもたちの感動的なまでの成長を実感できた、まさに「幸せな修学旅行」になりました。この話題だけでもこの巻頭文のスペースが埋まってしまうくらいにいろいろなエピソードがあるのですが、今回は、先月末に行われた令和5年度新人体育大会越谷・八潮地区予選会のある部活動の試合についてお伝えします。

今年度の本大会は9月25日の陸上競技の大会を皮切りに27日から中心日がありました。本校からは野球、サッカー、男女ソフトテニス、男女バドミントン、男女バスケ、女子バレー、剣道がそれぞれ出場し、健闘してくれていました。今回のテーマは「挑戦者」たれ。勇気をもって、負けることや失敗することを恐れず、今自分や自分たちができることをやり切ってきて欲しい。そういう願いを込めてのテーマです。結果的に県大会に駒を進めることができた嬉しい競技や種目もあります。が、今回、皆さんに紹介したいのは、多くの人たちから華やかな称賛を浴びるようなことはない、初戦で敗れてしまった部活、男子バスケットボール部の試合のことです。彼らはまさに「グッドルーザー」でありました。

ウチの男子バスケ部はとても頑張っています。(もちろん他の部がそうでないという意味ではないですが。) 普段の練習はもちろん、大会前には朝練もしていました。たくさん遠征もしました。基礎体力トレーニングもやっていました。顧問の先生も魂を込めて指導をしていました。しかし、経験値というのはなかなか埋まるものではありません。特にこの新人大会の時期にはこの経験値の差が大きくものを言います。男子バスケ部の相手は今大会優勝候補と言われている学校でした。前回大会でも優勝し県大会でも活躍しています。クラブチームにも所属している選手も多くバスケの経験値も高く、地力はかなりあると予想されていました。そんなチームが初戦の相手。どんな試合になるのだろう。大きく引き離されてしまうような失意の試合にはならないで欲しい。たとえ敗れても「挑戦者」の姿勢を貫いて戦って欲しい。そういう想いで応援のベンチに入りました。

男子バスケ部の子どもたちの試合。それは実に素晴らしいものでした。結果的には38-76というダブルスコアで敗れることにはなりました。しかし、彼らは最後の最後まで心を折られることはなく、目の前のゴールをものにするため、出場している一人一人が一切力を抜くことなく、全くあきらめることもせず、勝ち負けを超えた姿で時間いっぱいバスケットボールをやり切っていました。時間内走り負けることもなく、ボールを追い続け、ディフェンスをし、リバウンドを競り、全身で競り合って戦い続ける。設定された1ピリオド8分間×4ピリオドの32分間。

なんの不純物も混ぜることなく純粹に相手チームとバスケットボールで戦い続けていた。そこには覚悟というか気魄というか、そういうスピリッツを感じることができました。「バスケットを続けるなんて、試合なんだから当たり前じゃん。」というなかれ。これって実はとても難しいことです。どうしても結果を想像してしまう。試合が進むにつれて「勝てそうもない」と感じる。するとプレーに不純物が入り出す。そういうものではないでしょうか。「どうせもう勝てないし。」と。しかし、彼らはゲーム中、いつでも、今、ゲームが始まったばかりのように戦っていました。これこそ私が子どもたちに今回の大会で望んでいた姿「挑戦者」の姿勢でありました。その姿に対して相手チームもメンバーを落とすことなく、常にベストの形で戦ってくれました。それもまた嬉しいことです。もしかしたら、「気を抜くと喰われるかもしれない。」という恐怖心のようなものを与えていたのかも知れません。開いてしまった点差の前に、捨てることなく、あきらめることなく、やけにならず、フェアプレーで最後まで挑戦し続けてくれました。私は正直に、彼らを誇らしく思い、かっこいいと思いました。まさに、表題にした「グッドルーザー」であると思います。

「グッドルーザー」(good loser) 意味は「良き敗者」。「全力で準備して、全力で戦って、負けたとしても、潔くその負けを受け入れ、勝者を称えることのできる敗者」それが「グッドルーザー」です。勝ちっぱなしの競技人生はないし、おそらく勝ちっぱなしの人生そのものもないのだと思います。負けることは当然ある。勝ちを目指して全力で戦いながらも負けることはある。その時にどうするのか。負けることが明らかになってきた時にどんな姿勢で戦いを続けるのか。こういうことがその人の戦いの価値を決めるのではないかと考えます。また、そんな生き方がその人の人生の価値を決めていくのではないのでしょうか。そして次の戦いの質や結果を決めていくものであると経験上思います。今回の男子バスケ部の戦いぶりはそんなことを感じさせる素晴らしいものでした。本気で勝ちを目指すからこそその部活動の可能性や素晴らしさを感動とともに改めて感じることでできた試合だったと思いますし、そういう試合を見せてくれた彼らに感謝の思いです。

今回は男子バスケ部に焦点を当ててお伝えをしましたが、他の部活動もそれぞれのドラマを紡ぎながら健気に懸命に戦ってくれていました。そのこともお伝えし、今回のお話を締めくくらせていただきます。

今後とも、思いのある教育活動により、大切な子どもたちの人生が幸せになる教育を目指し教職員一丸となって「ONE TEAM」で頑張っ参ります。どうぞご支援をよろしくお願い致します。

★9/18～9/20 修学旅行 京都・奈良方面★

※今回は、修学旅行の内容については割愛させていただきましたが、本校 HP に画像とともにたくさん掲載されています。ぜひご覧ください。

新人体育大会越谷・八潮地区予選会の様子

10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 新人体育大会 4日目	3	4	5	6 生徒会本部役員 選挙立会演説会 学習の日	7
8	9 スポーツの日	10 給食費引落日 学習の日	11 ①技・家テスト	12 日本文化伝承 の集い	13	14
15	16 学習の日	17 生徒会引継ぎ 式	18 市内駅伝大会	19 スマート通勤デー	20 専門委員会 (前期最終) 学習の日	21
22 登校日 学習の日	23 あかしあ音楽 祭	24 振替休業日	25 後期時間割 スタート 学習の日	26 ⑥3年第2回 進路学習会 ⑤⑥2年東高 体験授業	27 表彰集会	28
29	30 学習の日 スマート通勤 デー	31 3年三者面談 1・2年二者 面談スタート				

※10月22日(日)は登校日となっています。3時間で下校となりますので、お弁当は必要ありません。ただし、音楽祭実行委員は放課後準備があるため軽食持参となります。よろしくお願ひします。なお、振替休業日は10月24日(火)となります。

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 3年三者面談 学習の日	2 3年三者面談 1・2年二者 面談	3 文化の日	4
5	6 3年三者面談 1・2年二者 面談	7 3年三者面談 1・2年二者 面談	8 3年東部地区 学力検査 PTA古タオ ル回収 学習の日 スマート通勤 デー	9 3年東部地区 学力検査 PTA古タオ ル回収	10 給食費引落日 3年三者面談 1・2年二者 面談 PTA古タオ ル回収	11
12	13 期末試験1日 目	14 県民の日	15 期末試験2日 目 学習の日	16 ④薬物乱用防 止教室	17 学習の日 専門委員会 (後期初回)	18 数学検定
19	20 学習の日 スマート通勤 デー	21 学校運営協議会 2年食育指導 1年命の授業 たいよう農業 体験	22 たいよう農業 体験	23 勤労感謝の日	24	25 PTA制服 リユース販売
26	27 ⑤人権教育 講演会 学習の日	28 1年キャリア 講演会	29	30		